

2008 年 12 月 10 日

東京都港区虎ノ門一丁目 2 番 8 号
株 式 会 社 メ ン バ ー ズ
代 表 取 締 役 社 長 剣 持 忠
(コード番号 : 2130)

**ウェブサイト評価指標策定プロジェクト
「コーポレートサイトの運用と効果検証に関する調査」
アンケート集計結果の発表**

株式会社メンバーズ(本社:東京都港区、代表取締役社長:剣持忠、名証セントレックス上場:証券コード 2130、以下「メンバーズ」)は、去る 8 月 1 日に発足したウェブサイト評価指標策定プロジェクト(WEIP)において行いました、首都圏上場企業へのアンケート「コーポレートサイトの運用と効果検証に関する調査」結果を発表いたします。

■ アンケート概要

メンバーズは、2008 年下半期より、コーポレートサイト(※1)のガバナンスを積極的にご支援していく新しい試みとしてウェブサイト評価指標策定プロジェクト(WEIP)を立ち上げ、コーポレートサイト(※1)のビジネス的な価値を表す、明確な評価指標を策定することを目指して活動を行っております。

本プロジェクトの開始に当たりまして、Web 効果指標についての企業意識をあらためて確認するために、企業のウェブサイトの統括管理者様(ウェブマスター様)のご協力を得て下記アンケートを実施いたしました。

【アンケート名】「コーポレートサイトの運用と効果検証に関する調査」

【調査方法】郵送によるアンケート調査

【調査期間】2008 年 7 月 31 日～9 月 30 日

【調査対象】東証一部・二部に上場しており、首都圏(東京・神奈川・千葉・埼玉)に本社を置いている企業 1357 社

【有効回答】73 社

※1. 企業のウェブサイトのうち、EC サイト等のように直接的に売上に貢献することを目的とする所ではなく、企業情報など主に情報発信を目的とする所を、コーポレートサイトと呼んでいます。

■ アンケート集計結果のポイント

集計結果より、各企業が自社 Web のマーケティング効果や、その数的調査について、非常に関心が高いことを読み取ることができます。中でもアクセスログ分析を基本とした SEO 効果の測定、広告効果の測定は企業に広く浸透しており、多数の企業がそれらの測定結果を踏まえてサイト運営を行っています。

また、「今後利用したい評価指標」の回答では、企業は他社との比較やブランド価値、顧客ロイヤリティなどを挙げ、定性的な価値を評価するための新たな指標を求めていることがわかりました。

- 東証上場企業でも、サイトで環境・CSRの発信を行っている企業は7割弱、サイトで顧客へのアフターサービスを提供する企業は4割弱
- 既存顧客の囲い込みや満足度向上・顧客が企業のファンになる“ファン化”をサイトに期待する企業は半数弱、ただし、その8割が囲い込み効果に「不満」「やや不満」と回答
- ウェブサイトを運用していく上での課題は、「効果検証ができない」「目的・戦略が決められない」「コンテンツが不足している」「必要な人材が育成できない」
- ウェブサイト運用の年間計画を定めている企業は全体の4分の1強だが、計画を定めている企業のほとんどは成果目標を決めて効果検証を実施
- ほとんどの企業が、ウェブサイトの効果検証に使うのは「アクセスログ解析の指標」と回答
- お申し込みの数などユーザーアクション数を評価指標に使う企業は約半数、サイトランキングなど外部評価を使う企業は3割弱、それ以外の指標は効果検証にはあまり使われず
- 約半数の企業が、アクセスログ解析の指標、ユーザーアクション数を使った効果検証に「満足」「やや満足」と回答
- 評価指標の使い方が多いのはSEO施策や広告の効果検証、コンテンツの改善点の発見
- 今後利用したい評価指標は、他社との比較に使える指標、ブランドやロイヤリティの向上など定性的な効果が見える指標

詳しいアンケートの集計結果は別途PDFファイルにて公開しております。

■ ウェブサイト評価指標策定プロジェクトの主な活動内容

- (1)サイトの評価指標に係る基礎的調査の実施
- (2)当社セミナーにおける調査結果の報告
- (3)サイト評価勉強会(仮)の開催
- (4)サイト評価指標の策定

メンバーズでは今後も当プロジェクトを通じて、サイトを主管するウェブマスターの活動をご支援するとともに、適切なステークホルダー・コミュニケーションの場としてサイトの価値を高めてまいります。

■ 株式会社メンバーズ(市場名:Centrex コード番号:2130)

所在地:東京都港区虎ノ門 1-2-8 虎ノ門琴平タワー

代表者:代表取締役 剣持忠

資本金:771,275,000 円

URL:<http://www.members.co.jp/>

メンバーズは、デジタル技術およびネットワーク技術を活用して、顧客企業に最適なインタラクティブ・マーケティングソリューションを提供する“インタラクティブ・エージェンシー”です。Web制作、広告代理等の顧客企業のマーケティング展開に必要な施策を、調査・分析、戦略立案から企画、開発、運用、効果検証まで提供し、全体最適化を担います。

■ 本リリースに関するお問い合わせ

株式会社メンバーズ

コーポレートサービス ディビジョン 企画グループ

広報担当 山田

TEL 03-3500-5605 / mail:press@members.co.jp